

いんさい

議会だより

No.182

2017. 11. 15
第3回定例会

会期 9月1日
～9月28日



よいしょ!!

(船穂小学校 / ふなほまつり)



CONTENTS

いんざい君 © 2011 Inzai City

- 平成28年度歳入歳出決算 …… P 2 ～ 5
- 北総地区市議会正副議長会議員
研修会・議会広報研修会 …… P22
- 一般質問(会派6人・個人12人) P 6 ～ 18
- 行政視察に来庁・編集後記 …… P23
- 第3回定例会の議案と審議結果一覧 P19
- 市民の声・次回定例会のお知らせ P24
- 各常任委員会の審査 …… P20

発行/千葉県印西市議会
TEL.0476(33)4614

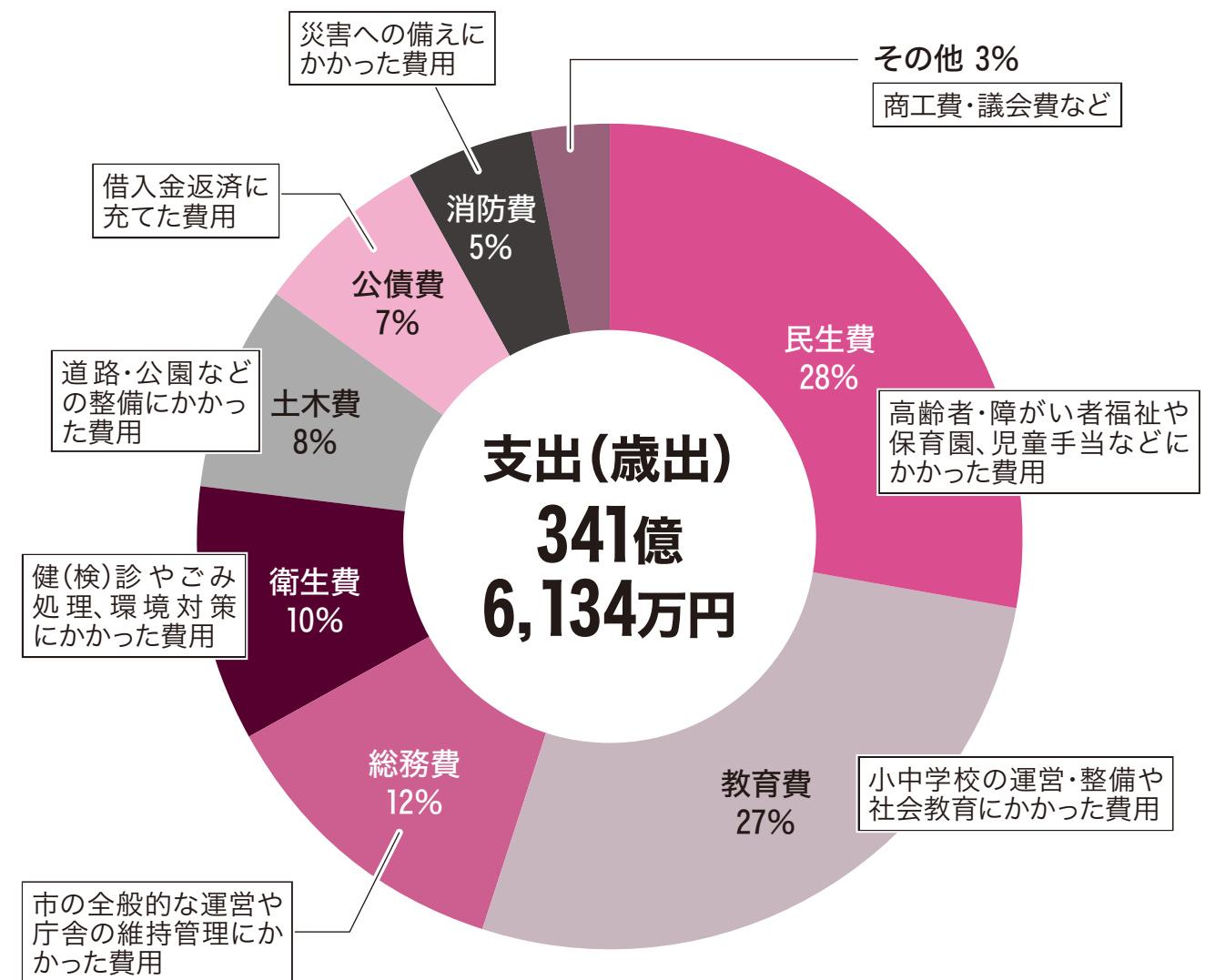
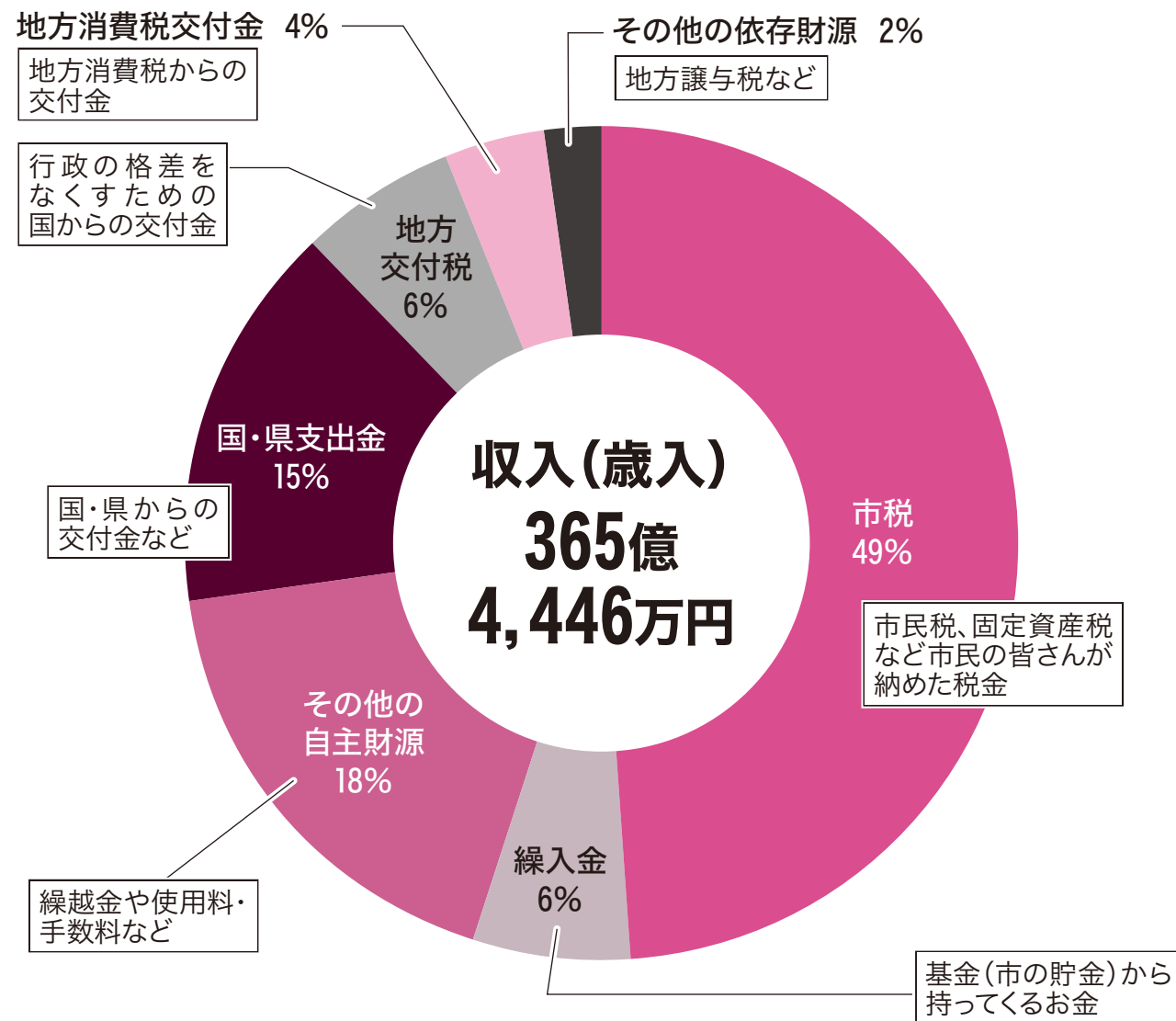
編集/議会だより編集委員会
FAX.0476(42)5299

〒270-1396 印西市大森2364-2
メールアドレス gikai@city.inzai.chiba.jp

平成 28 年度

一般会計歳入歳出決算 5 年ぶりに認定される

コスモスキッチン完成へ！



会計名 (単位: 円)	一般会計	特別会計			
		国民健康保険	下水道事業	介護保険	後期高齢者医療
歳入	365億4,446万	94億9,990万	17億4,231万	44億9,388万	6億6,168万
歳出	341億6,134万	93億9,962万	16億2,573万	42億7,851万	6億4,921万
差引額	23億8,312万	1億28万	1億1,657万	2億1,536万	1,246万

(単位以下切捨てのため計算が合わない場合があります。)

水道事業会計					
収益的収支	歳入	7億5,433万7,258円	投資的収支	歳入	6,970万円
	歳出	6億4,872万9,633円		歳出	9,442万7,902円
	差引額	1億560万7,625円		差引額	△2,472万7,902円

本会議における討論

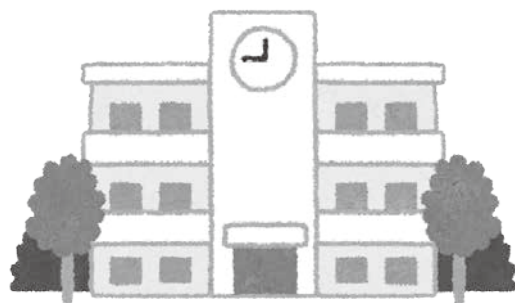
2つの賛成討論があり、反対討論はありませんでした。

【賛成討論】

総合的に評価し、認定と判断

審査を行う中で、より高い行政サービスの提供やその効果を目指す意欲は余り感じられなかったが、収支均衡をとりながら堅実な財政運営を行った計画性と財政構造の弾力性確保のために配慮されたことを総合的に評価し、認定と判断した。

歳入面では、日本全国が厳しい経済状況の中、収入確保の努力をし、その実績も上がっている。歳出面では、支出が歳出予算の目的どおりにおおむね適正にされていた。しかし、成果が十分達成されていたかどうかという点では少々疑問がある。平成28年度予算が成立し、執行が始まった



ばかりの平成28年第2回定例会で、行政側から必要性を訴え、いには野小学校のフェンス設置工事のための事業費を増額補正したが、議決時点で予想していなかった地域住民の合意がとれなかったことにより、事業を中止、未執行とした。他にも児童クラブの関連事業においても、担当制の必要性を理由に年度内に増額補正をしながらも、増額分をそのまま不用額とした。市民目線の立場に立たれて事業を

立案されているのか、疑問を感じるが、無駄な支出とはなっていない。また、市道の土木工事の入札にあたり、印西市の積算ミスによって契約解除の上、約500万円の賠償金、和解金を支出するという事案があった。本来なら支出する必要のない金額であったことは事実であり、印西市の重大な過失である。ただし、今回はミスを認め落札業者との和解を早期に進め、手続にのっとり支出されたことから、この件をもって不認定とするには当たらないと考える。

いには野小学校のフェンス問題。これは予算の問題だったと思われる。執行段階で住民の意見に耳を傾けるということを実行し、結果として不用額になった。これは決算という意味では評価できる。また、花火の問題については、業者から請求があったら迅速に調査を弁護士に委託し、不要な出費を防いだということが言える。これも決算段階において、評価できると思う。花火とフェンスについて不要な出費を免れているということとで、賛成の理由とする。

【賛成討論】
疑問な点はあるが、不認定にはあたらず

また、新聞折り込みについて、渡した部数が本当に配られているのかどうか検証するべきであると考え。他にも微妙な点、疑問な点というのは皆無ではないが、全体を見て、それをもって決算全体が不認定に値するという結論には至らなかったため、決算認定に賛成する。

決算審査特別委員会
審査報告

審査の結果

一般会計の審査の結果は、賛成と反対が同数で委員長裁決の結果、不認定とすべきものと決定しました。その他の特別会計及び水道事業会計については認定すべきものと決定しました。

いずれの案件に対しても討論はありませんでした。

主な質疑

一般会計

問

平成28年度決算審査付属資料に今回から都市計画税の用途について一覧表記になっている。その区分の中で千葉ニュータウン関連立替施工償還金ということで事業費が8億8540万8千円で、その内訳が一部4億369万3千円を都市計画税で補っているというような表記があるが、この千葉ニュータ

ウン関連立替施工償還金の全ての支出は、この事業費か。

答

都市計画税の用途については、平成29年2月に県より都市計画税の用途を明確化し、住民へ周知すべきという通知があり、決算の資料として提示をした。金額については、その他の8億8540万8千円というのは立替償還金の全ての金額になっている。

問

あちこちに折り込みの決算があるが、広報の折り込み、選挙関連の折り込み、議会関連の折り込み、横に連絡をとり合って、折り込み数が正しいかどうかを今後検証するという意向があるのかどうかを伺う。

答

折り込み部数に関して、再度内部で検討して、数字、部数について検証したいと考えている。
問 児童クラブに要する経費について、利用者の総数は。



答

28年度の利用人数は、837名。27年度が811名、26年度が774名、徐々に人数はふえている状況である。

問

適応指導教室事業について、通級している17名のうち7名の児童生徒が復帰することができたとあるが、小学校、中学校別に何名ずつか。

答

中学生13名、小学生4名、計17名が「緑のまきば」適応指導教室に通級し

ている。

問

道路維持費の補償、補填及び賠償金の500万1557円の内容について説明を求める。

答

市道山田・平賀線舗装改良工事の契約解除に伴う損害賠償金378万5905円と小林の舗装修繕工事に設計違算があつて、契約解除に伴う損害賠償金121万5652円である。

問

花火打ち上げ業務委託未完遂に係る法律業務に関する委任契約で37万8千円、それと花火打ち上げ業務委託未完遂に係る代理協議の委任契約42万141円についての説明を求める。

答

花火大会の後、打ち上げ業者が代理人を立てた。37万8千円は、市側の代理人として弁護士に報告書の作成を依頼したもので、42万141円は、市側の代理人として弁護士をお願いしたための費用である。

我が市政を問う

一般質問

平成29年第3回定例会では9月4日から5日間、18人の議員による会派代表質問・個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。

ここでは紙面の関係でその一部を掲載いたします。
この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

会派代表質問

1. 公明党 …………… P7
2. 日本共産党 …………… P8
3. 響（ひびき） …………… P9
4. 至誠 …………… P10
5. 新政 …………… P11
6. 創進 …………… P12

個人質問

1. 軍司 俊紀 …………… P13
2. 増田 葉子 …………… P13
3. 山本 清 …………… P14
4. 櫻井 正夫 …………… P14
5. 浅沼 美弥子 …………… P15
6. 稲葉 健 …………… P15
7. 岩崎 成子 …………… P16
8. 伊藤 真一 …………… P16
9. 米井 重行 …………… P17
10. 松尾 榮子 …………… P17
11. 玉木 実 …………… P18
12. 板橋 睦 …………… P18

代表質問

高齢者医療補助の見直しと 樹種変更の検討

「公明党」橋本和治議員

質問1 本市の後期高齢者医療の被保険者を対象とした人間ドック及び脳ドック検査費用に対する助成制度が、事後申請を認めない理由を伺う。

市民部長 事後申請を認めない理由は様々だが、他の自治体では、事後申請を認めているので、要件等調査のうえ今後検討したい。

再質問 補助が現物給付（医療機関の窓口で自己負担分のみの支払）なら、事前に医療機関との連携が必要となり、事前申請が必要だと言うならわかる。しかし、本市の場合、医療機関の窓口で一旦全額を支払い、あとで補助金分を支払う方法で、事前申請が必要とは思えない。事前申請を要求するのであれば、現物給付に改めるべきではないか。

答弁 他の自治体でも、現物給付を認めているので、今後検討したい。

再質問 自治体によっては、指定医療機関で受診する場合は事前申請の現物給付。指定外医療機関であれば領収書を添付しての事後申請。本市でもこのような二本立てにしてはどうか。

答弁 制度の目的は、補助を出すことにより高齢者のドック受診を奨励しようということ。その観点から制度の見直しを検討したい。

質問2 全国的に街路樹や公園・学校等の樹木を管理しやすい樹種に変更する動きが広がっている。本市全体で樹木管理に要する経費はいくらか。

副市長 平成26年度に約1億2百万円、平成27年度に約

1億2百万円、平成28年度に約8千9百万円となっている。

再質問 樹木の管理費用を軽減化するため、樹種の変更を検討する必要がある。今後の樹種変更を検討しているか。

答弁 樹木の種類や植栽場所によっては、樹木の成長と共に管理経費等も増大しており、今後、樹木管理を進めて行く上で、必要に応じて樹種の変更について検討したい。



会議録がインターネットなどで閲覧できます。



市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約してあります。会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、会議録は次の場所で閲覧できます。

第3回定例会の会議録は、12月上旬頃閲覧開始予定です。

◇議会事務局（市役所5階） ◇行政情報コーナー（市役所1階）

◇支所（印旛・本埜）

◇市内図書館6館（大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本埜）

生ごみ燃やさず堆肥化で費用も節約 ごみは宝

代表質問

「日本共産党」山田喜代子議員

質問 1 ごみの減量について伺う。生ごみの堆肥化と使用済み紙おむつのリサイクルについて、視察した鹿児島県志布志市では、ごみのリサイクル率連続日本一となっている。生ごみは堆肥化し、袋づめして5kg100円で販売し、堆肥をひまわり畑に散布し、ひまわり油を製造し、市民の食卓にのぼっている。又、使用済み紙おむつの分別回収・リサイクル実証を開始した。ごみ減量対策は多くの議員が各地の視察を行っている。

平成24年に視察した戸田市、蕨市の共同衛生センターでも生ごみを堆肥化しており、高齢者、障がい者も雇用されていることから環境部門と福祉部門合同で視察し、生ごみ減量に取り組んではどうか。

市長 先進地に学んでいきたい。

質問 2 信号機設置の要望は合計34基ある。草深こじか保育園前の設置要望は平成20年に要望しているにも関わらず9年経た今も未設置だ。当地区は児童、生徒が増え通学路の変更もある場所だ。全市にまたがる信号機設置の要望は危険度の高い場所を優先し、すべて早急に設置する様、印西警察署と共に、市長として県警本部に直接訴えるべきではないか。

市長 機会を捉えてお願いしたい。信号の位置を図面にして地元県議に依頼した。

質問 3 防災対策としての「家具転倒防止用の金具（器具）取付工事助成制度」の設置について神奈川県秦野市では要

綱を定め高齢者やひとり暮らし世帯に対し、「アドバイザー」が金具を取り付けている。金具は市民が購入し市が取り付け作業の費用を負担している。又、袖ヶ浦市職員（応急危険度判定士の資格有り）が熊本市を調査。その結果、一般住宅の金具固定していない家具はほとんどが倒れていた、と報告。実施の考えは。

市長 よく検討する。



◆その他の質問

- 平和施策
- 国保制度の広域化
- 高花ショッピングセンター

代表質問

再任用制度・花火・

イオン広場前市道問題

「響（ひびき）」金丸和史議員

質問 1 平成30年度の再任用制度を希望する職員数は。

総務部長 全体で60名程度と想定している。

再質問 再任用を希望しない職員に対しても、今後の再任用制度充実のため、面談を行うべきと考えるがどうか。

答弁 希望しない職員に対しても、今後、聞き取り等実施したい。

再質問 30年度からの再任用制度について、フルタイムの導入及び給与面の改善をする

と聞くが、再度、対象者に通知すべきではないか。

答弁 30年度からの制度運用について、制度の行き違いないよう説明したい。

質問 2 花火大会を開催したいという噂があるが本当か。

市長 事業内容も含め、職員

に研究するよう指示した。

再質問 どのようなタイミングを想定しているのか。

企画財政部長 平成30年度の人口10万人到達等の節目を想定している。

再質問 花火打ち上げができなかったことを踏まえ、前回の花火のことに一区切りが必要であり、人口10万人到達イベントは花火も含め市民公募してはどうか。

答弁 検討する。

質問 3 イオンの広場前から中央駅南口に続く市道において、違法に横断する歩行者が多く、子ども達への影響も考慮した対応は考えているか。

都市建設部長 現状の要因はどのようなものが考えられるか、道路の構造的な面からも検討していきたい。



再質問 通行の実態調査から始めてはどうか。

答弁 通行の実態調査については、関係機関と協議・連携を図り、今後、実態の把握に努めていきたい。

再質問 市の職員が調査する意向なのか。

答弁 その方向で検討したい。

◆その他の質問

- ストレスチェック
- 危機管理対応

■始めるのは簡単です

App Store・Google Playから「マチイロ」を検索しダウンロード。

お住まいの地域のほか、簡単な設定をします。

広報紙が画面のトップに表示されます。最新の広報紙も配信されます。

■こんな使い方もできます

- ① かんたん** ホーム画面からタッチ一つで最新号が見られます。
- ② スクラップ** 気になる記事は画像で保存。そのままSNSでシェアもできます。
- ③ プッシュ通知** 発行日にはスマートフォンなどに通知が届きます。

■始めるのは簡単です

App Store・Google Playから「マチイロ」を検索しダウンロード。

お住まいの地域のほか、簡単な設定をします。

広報紙が画面のトップに表示されます。最新の広報紙も配信されます。

■こんな使い方もできます

- ① かんたん** ホーム画面からタッチ一つで最新号が見られます。
- ② スクラップ** 気になる記事は画像で保存。そのままSNSでシェアもできます。
- ③ プッシュ通知** 発行日にはスマートフォンなどに通知が届きます。

各委員会の録画中継を開始いたしました

これまで印西市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施していますが、議会改革の一環として各委員会の録画中継を今定例会より新たに開始いたしました。

なお、録画中継は、委員会開催後、通常4日後（土・日・祝日を除く）より視聴いただけます。

【アクセス方法及びFlash Playerのダウンロード】

※録画中継の視聴は、印西市ホームページから市議会そして市議会中継をクリックしていただければ可能です。

なお、Windows パソコンで視聴するには、Flash Player が必要となります。Flash Player のダウンロード（無料）は市議会中継のページから可能です。

各委員会の録画中継を開始いたしました

これまで印西市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施していますが、議会改革の一環として各委員会の録画中継を今定例会より新たに開始いたしました。

なお、録画中継は、委員会開催後、通常4日後（土・日・祝日を除く）より視聴いただけます。

【アクセス方法及びFlash Playerのダウンロード】

※録画中継の視聴は、印西市ホームページから市議会そして市議会中継をクリックしていただければ可能です。

なお、Windows パソコンで視聴するには、Flash Player が必要となります。Flash Player のダウンロード（無料）は市議会中継のページから可能です。

人事行政について

代表質問

「至誠」小川義人議員

質問 1 印西市では、「印西

市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」を施行し、市ホームページでは人事行政の理解を深めてもらうため、職員の給与や職員数などの状況を知らせている。これらの状況は「量的指標」で、今回は「質」的なものも伺う。人事配置についてはいかがでしょうか。

総務部長 人材育成は印西市



職員人材育成基本方針に基づき、「研修」、「自己啓発」などを柱とし、個々の職員の能力開発に努めている。今後も、定期的なジョブローテーションで、各種研修を継続的に実施し、職員自ら積極的に自己啓発に取り組むことのできる職場環境づくりに努めている。現在、採用後に業務経験を積んだ職員に対し、適性に応じて、ゼネラリストまたはスペシャリストとして、系統立てた人材育成に努めていきたい。

再質問 職員は財産という認識のもと、技能だけでなく、接遇などの「質」を高める研修は行っているか。

答弁 基本方針では、職員を市の有用な資源、財産として位置づけ、職員育成に努めて

いる。新規採用時に接遇研修のほか、職位に応じてクレーム対応研修などを行っている。

質問 2 職員定数について伺う。

総務部長 職員の定員は、平成27年度から5年間の職員管理計画を作成し、人員確保に努めている。32年度以降の長期的計画は現時点では策定していない状況だが、今後の人事管理にあたり、将来的な人口動向や新たなニーズを考慮し適正管理に努めたい。

再質問 今後、人口減少の局面を迎えるにあたり、長期的計画の作成の必要性があるが、今後20〜30年間の定員管理計画の作成に着手しては。

答弁 職員の新規採用から定年退職までの40年間で適正管理を行うもので、定員も含め長期的視点は必要だが、作成は考えていない。また、人口推計のほか、将来的な行政ニーズ等も加味し、定量化して策定する必要がある、策定は難しいと考える。

代表質問

住みよさを実感できる

「新政」海老原作一議員

質問 1 京成電鉄から北総鉄道への線路使用料について伺う。

市長 線路使用料は、約16億5500万円である。

再質問 北総鉄道から京成電鉄には、千葉ニュータウン鉄道から北総鉄道に支払われる負担費というような支出は、北総鉄道決算書情報にあるか。

企画財政部長 株主総会の計算書類には、記載がない。

再質問 北総鉄道の累積欠損金の解消には何年要するか。

答弁 あと5年程度かかると認識している。

再質問 北総鉄道の長期借入金及び長期末払い金について伺う。

答弁 平成29年3月期の残高は、それぞれ、約187億7400万円、約552億54

00万円である。

再質問 毎年度のくらい減額しているか。

答弁 約29億円である。

再質問 有利子負債の返済に要する年数はどうか。

答弁 着実に減少しているが、それでも25年以上かかる。

再質問 市の株主としての発言は、株主総会資料や数値に基づきすべきではないか。

答弁 今後、勉強しながら対応したい。

質問 2 職員提案制度の実績について伺う。

市長 ここ数年、職員からの提案の実績はない。

再質問 制度が機能していない現状をどう変えていくのか。

答弁 職員がより提案しやすい環境づくりに努め、職場の活性化を図っていく。

質問 3 生活困窮世帯の子供たちへの学習支援について伺う。

市長 先進自治体である松戸市に職員派遣し、導入経緯や実績について情報収集と意見交換を行い、生活保護受給世帯及びひとり親世帯に対して、学習支援を検討すべく、アンケート調査を行っている。

質問 4 平成2年国勢調査と平成27年国勢調査の未婚率は、驚異的に増加している。これを社会問題ととらえるか。

企画財政部長 結婚を希望しても実現できない方が多くいることは、社会が抱える問題の一つと認識している。

再質問 県内の自治体でも、課題はありつつも公的婚活事業に取り組んでいる。調査研究が必要ではないか。

答弁 調査研究していきたい。

◆その他の質問

○有害鳥獣等の対策

○公共インフラの維持管理

政務活動費収支報告の閲覧

領収書を含めた各会派の政務活動費収支報告書は、市役所1階行政資料コーナー（平成25年度分～）及び市議会ホームページ（平成27年度分～）にて閲覧できます。



一般質問の閲覧

平成29年第4回定例会（12月議会）で予定されている一般質問（個人）の内容は、11月22日（水）以降、ホームページに掲載します。

陳情・請願

請願・陳情書はいつでも提出できますが、定例会ごとに提出期限をもうけ、受付を行っています。提出期限については、議会事務局にお問い合わせください。

市民が創造する

印西市について

代表質問

「創造」小川利彦議員

質問 1 市内全体の農業インフラ等、農業政策を伺う。

市長 農業の現状は、米価をはじめとする農作物の価格の低迷など、農業経営環境は厳しさを増しており、農家数の減少、後継者不足、遊休農地の増加が深刻な問題となっている。市は、持続可能な農業の実現に向けて、農地の基盤整備や農業設備等の近代化による経営支援、農業を支える新たな就農者の育成確保が必要と考えている。また、食の安全や地産地消など多様化するニーズに対応するとともに、農業を媒体とした地域・世代間の交流を図り、地域の振興が重要と考えている。

再質問 答弁にあった重要施策をどの様に周知しているか。

環境経済部長 事業内容によ

り対象者が異なる。基本的には、広報紙への掲載、ホームページへの掲載を行っている。なお、一例としては、農地中間管理事業については、農業委員会だよりへの掲載、「人・農地プラン」の事前意見交換会・座談会についての説明、活動団体に対し多面的機能支払交付金の資料配布及び要望に応じた説明するなど、農業者を対象とした会議等の開催にあたっては、関連事業につき説明している。

質問 2 交通政策を伺う。

市長 ふれあいバスは6ルートで運行し約20年が経過し、見直しが必要と考えている。デマンド交通・タクシー乗車利用補助も協議している。

再質問 他市の状況を参考にしたり、社会実験を実施する

等のアクションを起こす考えはないのか。

企画財政部長 全国の自治体の状況も参考としながら、実証運行の早期実現に向けての検討を続けている。

質問 3 姉妹都市・友好都市の考えを伺う。

企画財政部長 平成23年に、オーストラリアのダルビン市との間で検討したことがあるが、親善や文化交流に加え、双方にメリットが認められることが重要と認識している。

再質問 日本埜村で交流していた北海道北竜町はどうか。

市長 過去の経緯も含めて総合的に検討して行きたいと考えている。

◆その他の質問

○市役所組織の現状と活性化

個人質問

在宅医療体制を整え

地域包括ケアの構築を

軍司俊紀議員

質問 1 県が改定をすすめている「保健医療計画」では、

印西市が抱える医療・介護の問題を解決できるのだろうか。印西市では市内の医療資源の現状評価はできているのか。

健康福祉部長 印旛地域では、回復期の医療機関の不足が課題になっており、市でも同じ傾向だと認識している。

再質問 在宅医療ニーズの把握・評価はできているのか。

答弁 県では全ての一般診療所向けにレセプト分析を行うとし、市では結果をもとに提供体制や実績などの現状の把握を行っている。

再質問 市が進める「地域包括ケアシステム」では、「在宅医療・介護連携」を医療政策の観点から推進できるのか。

答弁 「在宅医療・介護連携推進会議」で高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう

保健・医療・福祉の関係機関が連携し、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制の構築を推進するよう、検討したい。

再質問 「地域での看取り体制」を市は構築できるのか。

答弁 「在宅医療・介護連携推進会議」で、在宅への訪問診療の実情等も踏まえ、議論していきたい。

再質問 「終活」を市としてサポートすべきではないのか。

答弁 今後、地域ケア会議等で取り組んでいきたい。

◆その他の質問

○保育園の空き状況と対策（待機児童）

○中学生のクラブ活動（保護者の要望と対応）

○公園のありかたと子どもの遊び場確保（公園の駐車場、児童館設置）

○牧の原地区の要望（信号設置、防犯灯設置）

個人質問

超高齢社会の交通問題

増田葉子議員

質問 1 高齢化率21%を超え、印西市も超高齢社会に突

入した。比較的交通の便が良いニュータウン地区でも、買い物、通院に困る人が増えている。福祉タクシーの検討状況はどうなっているのか。

健康福祉部長 福祉タクシーは、要介護3以上の方などに、タクシー利用券を年間50枚交付し、乗車料金の半額（上限1000円）を助成している。

近隣も同程度だが、要介護1以上を対象にしたアンケート調査では、福祉タクシーの充実が必要という意見が最も多かった。今後、高齢者の移動手段として積極的に検討していきたい。

再質問 交通政策としては「デマンド交通」を検討しているが、福祉タクシーは、公共デマンド交通といえる。群馬県前橋市では、75歳以上の高齢者全員、65歳以上の認定者、

「声の議会だより」をはじめました。

目が不自由など文字による情報入手が困難な方のために、「議会だより」をCDに録音した「声の議会だより」を「印西市社会福祉協議会」に委託し、作成しています。

配布を希望される方は、障がい福祉課 ☎0476(33)4639 までご相談ください。



どのような手段で 北総線運賃を下げるのか

山本清議員

質問1 市長が久しぶりに株主として北総鉄道の株主総会に出席し、株主質問をした。市民からの反響はどうか。

使命を考えると、残念な回答だった。

市長 市民からの反響は2件あり、「残念な結果になった」、「今後も運賃値下げを北総鉄道に強く働きかけてほしい」という内容だった。

再質問 市長はこれまで、あらゆる選択肢を排除しないと答弁しているが、その考えは変わっていないか。

再質問 北総鉄道の回答を、どのように評価しているか。

市長 変わっていない。



質問2 「消えた横断歩道」の補修の進展はどうか。

がん診断されても すぐに仕事を辞めないで

浅沼美弥子議員

質問1 がんは、35年間日本人の死亡原因の第1位。2人に1人がかかり、3人に1人が亡くなっている。がん患者等の支援について伺う。

健康福祉部長 がん診療連携拠点病院等では無料で相談できる「がん相談支援センター」(※)がある。「がん検診手帳」などに掲載し配布、「がんサポートブック」を使用し、周知に努める。

再質問 がんと診断される人は年間約100万人。3分の1が働く世代だ。医療の進歩で、5年生存率は、胃がんや乳がんでは90%から100%。全体でも60%。がんは「不治の病」から「長くつき合う病」となっている。就労支援の取り組みが重要だ。今後の取り組みについて伺う。

答弁 千葉県では、治療と仕事の両立がしやすくなるように、事業者と患者の情報を共

印西地区にある最終処分場の 経緯と今後

櫻井正夫議員

質問1 最終処分場の契約期限が切れているが地元との話し合いの結果を伺う。

環境経済部長 管理運営を行う印西地区環境整備事業組合は、「当初の埋立期間が平成26年3月末日であったが、平成25年度に、地元の大廻区へ15年間の期間延長を説明し、



平成41年3月末日までとして、千葉県に埋立期間の変更を届けている」との事である。

再質問 床、側面に張った遮水シートの劣化、水路や諸々の機械の点検はされているか。

答弁 遮水シートは2重構造で、漏水した場合には検知システムが働くとの事である。定期修繕は毎年行っているとの事である。

再質問 完了後は処分場跡地の周辺地区の地元対策事業に利用する予定であった。県道から大廻宗像神社地先をつなぐ道路用地の他、野球場やサッカー場、公園の建設等地元の要望を聞き、整備し還元するとの説明であったが、変更は無いのか伺う。

環境経済部長 現在完了後の利活用について検討は行っていないが、当初約束したとおり、地元の方と十分話をしながら進めたいとの事である。

障がい者雇用・Wケア 老老介護の早期対策を

稲葉健議員

質問1 市の一般行政職初級身体障がい者対象枠の適用はいつから実施予定か。

総務部長 平成31年4月1日採用として募集予定である。

質問2 内閣府は就業構造基本調査で「ふだん育児をしている」「ふだん介護をしている」の両方を回答した人を「ダブルケア」の担い手として定義した。市の組織を超えた支援体制について伺う。

健康福祉部長 関係課や地域包括支援センターが相談を受ける中で、子育て支援、高齢者の介護の相互支援が必要な場合には、関係する部署が連携を図り、対応している。

再質問 「Wケア相談窓口」等の窓口の設置の考えはないか伺う。

答弁 今後、状況に応じて、対応していきたい。

質問3 老老介護・認知介護について市の施策を伺う。

◆その他の質問

○バス停留所の環境整備

○合葬式墓地の推進

※県内13か所。印西市では、日本医科大学千葉北総病院。

障がい者福祉の充実は

進んでいるのか

岩崎成子議員

個人質問

質問 1 障がい者福祉施設の充実が進んでいるか伺う。

健康福祉部長 これまで生活

介護施設やグループホーム等の整備に努めてきたところである。直近では、地域生活拠点として岩戸地区に、グループホーム2棟、ショートステイ1棟を設置し、緊急時や一人暮らしの体験の機会などを提供する機能が整備された。また、今年度、印旛高校跡地活用計画に基づき、(仮称)障がい者サポートセンターの建設を行っていく。

再質問 岩戸地区に整備された施設の概要を伺う。

答弁 生活上の支援や緊急時の対応として一時的に受け入れを行う、ショートステイの定員が6名、共同生活の中で相談や日常生活上の援助を行うグループホームの定員が、1棟5名で計10名となっている。そのうち1棟については、

強度高度障害や行動障害の方でも受け入れ可能な機能を備えた施設となっている。

再質問 (仮称)障がい者サポートセンター整備の今後のスケジュールを伺う。

答弁 平成30年4月の完成を予定している。準備を経て平成30年度の早い段階での開所を目指している。



◆その他の質問

- 防災対策の充実
- 公共交通の充実
- 道路周辺の環境整備
- 農作物への影響

個人質問

正規雇用・時給アップを

推し進めるべきだ

伊藤真一議員

質問 1 市内の事業所で働く労働者の雇用契約を市は把握しているのか。

環境経済部長 アンケート調査を大規模事業者に実施したところ、回答があった事業所で働く正規雇用者は約22%だった。

再質問 アンケートは千葉二ユータウン地区だけではなく、在来地区についてもアンケート調査を実施する考えはあるか。

答弁 今後は、対象とする事業者を含め、在来地区についてもアンケート調査を必要に応じ検討する。

再質問 事業者にもっと正規雇用を推し進めるべきではないか。

答弁 正規雇用は事業者が決めるのが原則である。市としては、雇用促進推進制度の周知を図り、市民雇用の促進に努めている。



再質問 今の千葉県の最低賃金では、8時間フルタイムで働いてもワーキングプアとなっているが、最低賃金を大きく上回る賃金を推し進めるべきではないか。

答弁 市は民間の決定に介入せず、当事者間の交渉によって決めるのが原則と考える。

◆その他の質問

- 公園のトイレ管理と、大人向け遊具の設置
- 小林の「すずかけ通り」における騒音・振動に対する補修工事

個人質問

遅れる道路整備

供用可能区間の先行開通を

米井重行議員

質問 1 市道001026号

線延伸区間道路整備事業、船尾地先から戸神までの約1・3kmの工事進捗状況を伺う。

都市建設部長 戸神川の橋梁工事、交差点改良工事や、舗装工事等で平成33年度になる。

本事業は、社会資本整備総合交付金を活用して、整備を行うが、交付金の配分が、要望額を大きく下回り、事業スケジュールの調整が生じている状況となっている。

再質問 財源確保が課題とな

っている今の状況で、多額の費用と時間を要する橋梁整備が、全線開通の開始時期に影響する可能性を考えると、千葉竜ヶ崎線から船橋印西線を結ぶ区間だけでも先行して部分供用すれば、朝夕の交通車両の減少、船穂小学校に通う子供たちの安全に寄与すると思われるが、考えを伺う。

答弁 早期の供用開始が可能



と思われる。関係機関との協議を行っており、形状や手法について調整を図っていく。

質問 2 コスモス通りの早期

開通を急ぐなか、草深地先の約0・3km区間の、グッドマリンジャパンの交差点からデイリーヤマザキの交差点までの部分区間の先行開通をすれば、和泉新田地区からの合流の危険が解消されると思うが、いつ頃になるのか伺う。

都市建設部長 県より今年度内の開通を目指して事業を推進していくと聞いている。

個人質問

空き家対策・

近隣商業の活性化を

松尾榮子議員

質問 1 空き家の現状・実態調査の進捗状況を。

都市建設部長 空き家と思われる建物総数の約40%について実態調査が完了。引き続き調査を進める。

再質問 適切に管理されていない空き家への対応は。

答弁 国の空き家等対策の特別措置法で、特定空き家等に該当の場合、所有者に助言・指導、勧告、命令、代執行ができること規定されている。

再質問 特定空き家に認定さ

れるほどでなくても、草木の繁茂等で近隣に迷惑をかけている空き家もある。条例は。

答弁 条例について前向きに検討していく。

質問 2 印西市の大規模小売店舗は成田市、佐倉市を抑え柏市・松戸市に次ぐ勢いだ。近隣商店街には空き店舗も目立つ。活性化への取り組みは。

環境経済部長 市と商工会で

は空き店舗を活用して創業しようとする方に賃借料の一部を補助し創業支援を行うと共に、骨董市など地元活性化への取り組みを支援している。

再質問 滝野地区では平成24年マルヤが撤退して以来、長年商業施設がなく、求める声が上がっていた。来春出店予定の(仮称)「フォレストモール印西牧の原」の概要は。

答弁 出店計画書によると敷地面積約1万1842㎡、鉄骨平屋建4109㎡で、食料品・家庭用品、医薬品、サービス飲食等を計画している。

◆その他の質問

- 市民の安全・安心(シェイクアウト訓練・Jアラート)
- 東京電機大学情報環境学部の移転(移転後の体制・平岡グラウンド・地域連携事業)
- 市民スポーツの興隆(常設卓球室の設置)

空き家対策の現状認識が

甘いのではないか

玉木実議員

個人質問

質問 全国の高齢化問題が深刻化していく中で、市では、窓口を建築指導課に一本化して、平成29年度から現場に足を運んで空き家の実態調査をしている様子だが、現状認識が甘いように思われる。司法書士会の協定後の活用と今後の課題は。

都市建設部長 平成29年7月に千葉司法書士会と協定を締結した。空き家の原因となる、相続等の問題、法律相談、相続登記の業務は初回無料となっている。今後はホームページや広報で周知していく。

再質問 平成29年8月31日に国土交通省の旗振りで「全国空き家対策推進協議会」が設立され、千葉県からも33自治体に参加して、すでに三部会が作られた。こんな大きな会になぜ市は参加しなかったのか。

答弁 空き家対策には、全国

的な情報交換、共有は必要なので、今後はぜひ参加したい。特定空き家を設定する事だけが目的ではなくて、むしろ助言、指導勧告、命令と隙間なく行政が動いている流れの方が対策として機能している。民泊新法も国家戦略特区でないと活用できないようだが、空き家活用の方法は更地にする事だけが目的ではない。街の活性化のためにも空き家よりも再生できる家の促進が重要な施策である。



小規模校の今後の方針と

新農業委員会制度

板橋睦議員

個人質問

質問1 学校適正規模・適正配置基本方針で示された小規模校の対応は。

教育部長 小規模校の検討対象校としている宗像小、船穂小、本埜第一小、本埜第二小の小学校4校においては、昨年11月に児童及び未就学児の保護者の皆様を対象とした説明会を開催した。又、今年度規模が一番小さい小学校では児童数が24人、中学校では生徒数が65人となっている。

再質問 小規模校で学年単学級の六合小、平賀小、小林小、小林北小及び大森小の適正化については今後どのように進めていくのか。

答弁 基本方針では、クラス替えが可能であることを理由に、適正規模を小・中学校ともに12、14学級としている。これを踏まえて教育委員会では、小規模校は隣接校との統合により適正化を図っていく方針である。

質問2 新農業委員会制度での農業委員の選出方法は。

農業委員会事務局長 地域の農業をリードする担い手が、透明なプロセスを経て確実に農業委員に就任するようにするため、公選制を廃止し、市町村長が市町村議会の同意を得て任命する方法に改められ、選出にあたっては推薦・公募となる。

再質問 農地利用最適化推進委員が新設されたが役割は。

答弁 現在の農業委員会の機能が、委員会としての決定行為、各農業委員の地域での活動の2つに分けられる。意思決定を行う農業委員とは別に、担当区域における農地等の利用の最適化の推進のための現場活動を積極的に行うものである。

◆その他の質問
○スポーツ振興

陳情

▼印西市議会基本条例の制定を求める陳情書
〈議員配布〉

▼「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情（依頼）
〈議員配布〉

▼空き家の除草についての陳情書
〈採択〉

常任委員会では不採択でしたが、本会議では可否同数となり、議長裁決で採択となりました。

▼6月議会での山本清議員の行政裁判に関する一般質問に対する副市長の答弁の撤回を求める陳情書
〈議員配布〉

▼議会だより（181号）の山本清議員の一般質問の誤解を生む要約文章に対する適切な対応を求める陳情書
〈議員配布〉

平成29年第3回定例会 議案と審議結果一覧

※○＝賛成、×＝反対、退＝退席、欠＝欠席、除＝除斥

※議長（藤代武雄）は採決に加わりません。（陳情第29－8号を除く） ※賛否が分かれた議案のみ掲載いたしました。

番 号	件 名	議決結果	伊藤 真一	稲葉 健	小川 利彦	玉木 実	米井 重行	櫻井 正夫	浅沼美弥子	岩崎 成子	海老原作一	近藤 瑞枝	橋本 和治	増田 葉子	松尾 榮子	山本 清	小川 義人	軍司 俊紀	金丸 和史	板橋 睦	山田喜代子	酢崎 義行	藤代 武雄
《 議 案 》 （ 市長提出議案 ）																							
議案第1号	印西市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認定第1号	平成28年度印西市一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第2号	平成28年度印西市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認定第3号	平成28年度印西市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認定第4号	平成28年度印西市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
認定第5号	平成28年度印西市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
同意第1号	印西市教育委員会の委員の任命につき同意を求めること（寺田 充良氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情第29-8号	空き家の除草についての陳情書	採択	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	○

全会一致(可決・認定・同意・適任)議案一覧

議案第2号	印西市東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定
議案第3号	平成29年度印西市一般会計補正予算（第2号）
議案第4号	平成29年度印西市下水道事業特別会計補正予算（第1号）
議案第5号	平成29年度印西市介護保険特別会計補正予算（第2号）
議案第6号	印西市道路線の認定
議案第7号	印西市道路線の変更
議案第8号	千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議
議案第9号	平成29年度印西市一般会計補正予算（第3号）
認定第6号	平成28年度印西市水道事業会計決算認定
同意第2号	印西市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めること（小畑 昌也氏）
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること（服部 恵美子氏）

各常任委員会の審査

印西市議会では、全ての議案を委員会において審査することを原則としています。

9月15日に予算審査常任委員会(補正)、9月19日に総務企画常任委員会、9月20日に文教福祉常任委員会、9月21日に建設経済常任委員会、9月28日に予算審査常任委員会(追加補正)をそれぞれ開催しました。

ここでは、紙面の関係により、委員会で行われた議案の主な質疑及びその答弁の一部を掲載します。

企業の設備投資の増で

13億超の税収アップ 予算審査常任委員会

平成29年度印西市一般会計補正予算(第2号及び第3号)、同下水道事業特別会計補正予算(第1号)及び、同介護保険特別会計補正予算(第2号)の4議案は、原案通り可決。内容等を要約し掲載します。

問 民間保育園の運営費補助金5562万円の内

答 保育士等の処遇改善のため、10月から1人月額3万円(県1万円・市2万円)を助成。309人分。

答 複合構造の家屋は他に6棟ある。確認中である。

水道特別会計補正予算

【内容】歳入歳出に9657万3千円を追加。総額は16億5432万円に。

介護保険特別会計補正予算
【内容】歳入歳出に2億1843万9千円を追加。総額は51億7976万2千円に。

一般会計補正予算(第2号)

【内容】歳入歳出に4億402万円を追加。総額は321億8963万2千円に。

固定資産税増収分13億

問 5911万2千円の内訳は。

答 全て償却資産。主要企業30社のうち27社が前年比増。新規が3社。

一般会計補正予算(第3号)

【内容】複合構造家屋1棟について、主たる構造が「鉄骨造」であるにもかかわらず、「鉄骨鉄筋コンクリート造」とし、過大に課税していたため、加算金を含め約3億550万円を返還するもの。

問 当該家屋以外の状況は。

【審査結果】
●平成29年度印西市一般会計補正予算(第2号) 〈可決〉
●平成29年度印西市一般会計補正予算(第3号) 〈可決〉
●平成29年度印西市下水道事業特別会計補正予算(第1号) 〈可決〉
●平成29年度印西市介護保険特別会計補正予算(第2号) 〈可決〉

東日本大震災

復興基金条例の廃止

総務企画常任委員会

【印西市東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定】

【審査結果】

●印西市東日本大震災復興基金条例を廃止する条例の制定 〈可決〉

問 県内の他市でも同様に廃止しているのか。
答 本市では基金を使い切ったので廃止をお願いするが、他市においてはまだまだ使い切っていないところもあると聞いている。



農業委員会等の

委員定数定める

建設経済常任委員会

【委員定数を定める条例】

【内容】農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める。

問 選出方法を伺う。

答 農業委員は、職員等で構成する評価委員会を設置し、選考を行う。推進委員は、現農業委員で構成する評価委員会によって選考を行うように考えている。

問 自薦、他薦でも定数に達しない場合はどうするのか。

答 国の指示で、もう一度、公募、推薦手続をとるとなっていて、今回の公募、推薦については、中間報告をすることになっている。

問 【市道路線の認定】
UR(都市再生機構)の対応の道路認定はこ

答 URが新住事業者として整備している路線についての認定はこれで完了する。

【審査結果】

●印西市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定 〈可決〉
●市道路線の認定 〈可決〉
●市道路線の変更 〈可決〉



北総地区
市議会正副議長会
議員研修会

平成29年10月24日(火)成
田市において、千葉県北総
地区市議会正副議長会議員
研修会が開催され、印西市
議会から17名の議員が参加
しました。
講師に角谷 浩一氏をお
迎えし、「政局の行方」に
ついてご講演をいただきました。



市町村議会
広報研修会に参加

平成29年7月7日、千葉県自
治会館にて開催された「市町村
議会広報研修会」に議会だより
編集委員会委員・事務局職員が
出席しました。

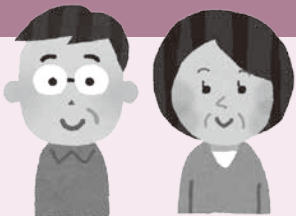
この研修は、市民の皆様を読
みやすく、分かりやすい議会だ
より作成を目標に開催され、県
内各地より120名を超える参
加がありました。講師は、社団
法人埼玉県コミュニケーション
センター理事長の芳野政明氏で、
「住民に読まれ議会活動が伝わ
る広報」への様々な取り組み方
としてのテクニック等の説明が
あり、実際に他市町村の議会だ
よりを用いて説明がありました。



「余白を上手に使う」
「写真を多く」
「文字を少なく」
特にこの3点が重要であること
を学びました。
講師の指導内容も素晴らしく、
定刻を30分以上延長した熱のあ
る講義内容でした。
この研修会で得た内容を今後
の紙面作りに活かし、「伝える」
議会だよりから、「伝わる」議会
だよりの発行に努めていきます。

「市民の声」を募集中

議会だより編集委員会では、市民のみなさんから議会の活動等について、
ご意見や感想をいただく「市民の声」を募集しています。
ご協力いただける方は、議会事務局までご連絡ください。
【印西市議会事務局】☎ 0476(33)4614



北広島市議会
「議会広報編集
委員会」来庁

平成29年10月10日に北
海道北広島市「議会広報
編集委員会」のメンバー
8名が行政視察に来庁し
ました。

今回の視察のテーマが
「議会だよりの編集から
発行までの流れや方法な
ど」という事でしたので、
印西市としては「議会だ
より編集委員会」が対応
して、お互い情報交換も
兼ねた会議にする事にな
りました。

最初に委員長が「いん
ざい議会だより発行の概
要」についての説明を行
いました。内容は、編集
委員会の構成、発行状況、
編集方針ページ構成等
についての説明と提出さ
れていた質問について補
足説明でした。



続いて、お互いの記載
されている記事の相違点
や、編集委員の構成につ
いての質疑が交わされ、
編集の大変さについて意
見交換等も行いました。
べ切や編集等時間が限ら
れている中での作業の大
変さの認識は北広島市で
も同じようでした。
今回は、先方からの視
察ということですが、例
えば、一般質問の質問と
答弁にそれぞれ見出しを
付けるなど委員会とし
ても今後の編集に参考に
なるものがありました。

編集後記

平成29年第3回定例会では、過去4
回不認定であった決算認定議案が、決
算審査特別委員会の審査で可否同数と
なり委員長裁決により不認定でしたが、
本会議では認定されました。また、陳
情「空き家の除草についての陳情書」
が請願の例にならない委員会付託審査さ
れ、結果は不採択とすべきものとなり
ましたが、本会議では可否同数で議長
裁決により採択されました。

議会における審議・審査の結果は、
議会だよりでお伝えできますが、経過
については不十分という面があり、印
西市議会では、今定例会から委員会の
録画中継が開始され、議会だよりに加
え、より伝わる工夫に取り組んでいま
す。

(海老原)

委員長	酢崎 義行
副委員長	海老原 一作
委員	伊藤 真一
稲葉 健	
小川 利彦	
玉木 実	
米井 重行	
浅沼美弥子	

訂正とお詫び

議会だより181号(8月
15日発行)の山本清議員の一
般質問掲載記事に誤りがあり
ました。お詫びを申し上げます。
すとともに、訂正いたします。

10ページ最上段掲載の質問

『共同利用の事実がない、
と主張する人物が裁判を起こ
した。』を削除して、『昨年、
高裁で印西市が敗訴した住民
訴訟について何う。この問題
は、リース会社が会派「新政」
にリースした印刷機を、会派
「市民」と板倉市長の後援会
幹部、つまり板倉市長側が、
共同で「新政」から借りて利
用していたが、裁判では共同
利用の事実の証拠が十分では
なく印刷機についての政務活
動費の支出が違法、と認定さ
れ、市が敗訴した。しかし、
前回の議会での総務部長答弁
によると、共同利用の事実は
存在していた。このような事
実関係について、誤りはない
か。』に訂正いたします。

市民の声

『選挙権・市議会に
ついて思うこと』

千葉県立

印旛明誠高等学校
3年 岩井 陽樹



今年2月に学校で行われた主権者教育の中で模擬投票を体験してみても、とても小さな一票でも、その一票に何とも言えない重さを感じました。18歳から選挙権が与えられると同時に、私たちにもきちんとした判断が求められるようになり、その責任は重大だと思えます。

市議会と言われても、どんな議員の方々がいるのか、具体的にどのような話し合っているのか、今ひとつわからないので、私たちのよ

うな若い人たちと議員の方々と交流して意見交換ができる場を設けたり、SNSを活用したりして、より一層わかりやすい情報発信をしてほしいです。

また、選挙権を得ることになるので、市議会議員の方々の名簿を市のHPで見たのですが、若い議員の方が多いという印象があります。若くして、若い世代の意見が今までの市議会に反映されているのではないかと少し不安になりました。これから、今まで以上に若い議員が出てくるような環境をつくり、若い世代の意見が反映される市議会にしていくべきだと思います。

この緑豊かな自然と千葉ニュータウンの都市部がある街で、ここからの市議会の役割はますます重要になり、私たち若い力の活躍が必要とされてくると思います。

議会を傍聴してみませんか

第4回 定例会会期予定及び日程

次の定例会は、11月29日(水)～12月21日(木)までの会期予定です。
午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。

なお、都合により変更になる場合もあります。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。



いんざい君©
2011 Inzai City

日	月	火	水	木	金	土
11/19	11/20	11/21	11/22 議会運営委員会	11/23 勤労感謝の日	11/24	11/25
11/26	11/27	11/28	11/29 本会議 (議案上程)	11/30	12/1 本会議 (個人質問)	12/2
12/3	12/4 本会議 (個人質問)	12/5 本会議 (個人質問)	12/6 本会議 (個人質問)	12/7 本会議 (個人質問)	12/8 予算審査 常任委員会	12/9
12/10	12/11 総務企画 常任委員会	12/12 文教福祉 常任委員会	12/13 建設経済 常任委員会	12/14	12/15	12/16
12/17	12/18	12/19	12/20 議会運営 委員会 正副委員長会議	12/21 本会議 (議案の採決)	12/22	12/23

※常任委員会等の開会時間はお問い合わせください。

「いんざい議会だより」の一面に掲載する写真を募集しています。

【題材】印西市の四季折々の風景 【応募資格】市内在住、在勤または在学の方
詳細については議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】 ☎0476(33)4614

